

ヤングケアラーについて知ろう

立正大学 社会福祉学部 教授

森田 久美子 先生

立正大学社会福祉学部教授。精神保健福祉士、人間学（博士）、社会福祉学（修士）。専門は、精神保健ソーシャルワーク、ソーシャルワーク教育。一般社団法人日本ケアラー連盟ヤングケアラープロジェクト担当理事。「（厚生労働省令和2年度子ども・子育て支援推進調査研究事業）ヤングケアラーの実態に関する調査研究検討委員会」等委員。

法律事務所シブリング 代表

藤木 和子 先生

聴覚障害のある弟と育つ。全国障害者とともに歩む兄弟姉妹の会（略称：全国きょうだいの会）副会長。シブコト障害者のきょうだいのためのサイト共同運営者。著書「『障害』ある人の『きょうだい』としての私」（岩波書店）。弁護士。手話通訳士。

病気や障害のある家族等の介護を担う「ヤングケアラー」について、「聞いたことがあり、内容も知っている」という人は、国民の3割にとどまっています。「ヤングケアラー」については、家庭内のデリケートな問題で表面化しづらい構造にあることから、支援を進めていくには、ヤングケアラーの周りにいる大人の意識を高め、ヤングケアラーに気づくことのできる人を増やしていく必要があります。2022年4月より始まった国のヤングケアラー支援施策は、その柱の一つに「社会的認知度の向上」を挙げています。そこで、本動画では、地域住民の方を対象に、ヤングケアラーとはどのような子どもで、どのような実態にあるのか、どのようなことに悩んでいて、どのような対応が必要かについて、講義と当事者の声から学んでいきます。

立正大学 社会福祉学部 教授 森田久美子

配信方法

下記のURL又は右のQRコードよりアクセスしてください。
https://www.city.ako.lg.jp/kenkou/hoken/meijiyasuda_semina.html



配信日時

2025年5月1日（木）9時から
2025年5月31日（土）17時まで

備考

- ・本講演の録画・録音・撮影、および資料の2次利用、詳細内容のSNSへの投稿は固くお断りいたします。これらの行為が発覚次第、著作権・肖像権侵害として対処させていただくことがございます。
- ・動画視聴に必要な通信料は、視聴される方のご負担となります。

主催：赤穂市

共催：（公財）明治安田こころの健康財団

後援：明治安田生命保険相互会社

※赤穂市は明治安田生命保険相互会社と健康づくりにおける連携・協力に関する協定を結んでおります。

お問い合わせ

赤穂市保健センター

TEL:0791-46-8701 FAX:0791-46-8701
〒678-0176

赤穂市南野中321番地 赤穂すこやかセンター内